

企業行動規範および行動指針

この行動規範は、株式会社 NexTone および子会社（以下総称して単に「NexTone」といいます）の役員および全従業員が日々、誠実かつ適切な行動をするための共通の価値観・倫理観であり、行動のよりどころとなるものです。

この「行動規範」は、NexTone のステークホルダー（権利者様・利用者様、お取引先、株主様、従業員およびその家族、行政機関、社会等の利害関係者全てを総称します）に対する責任を私たち一人ひとりの行動の基準として定めたものであり、私たちの日々の行動は、行動指針に沿ったものであることが求められます。

また「行動規範」を遵守することにより、「企業理念」の追求を図ります。

行 動 規 範

《権利者様・利用者様》

1. 私たちは、すべての権利者様・利用者様に対して公平公正かつ透明性の高い取引をするとともに、権利者様・利用者様双方の立場に立って行動します。
2. 私たちは、権利者様・利用者様の誤解を招かないよう、有益かつ正確な情報を誠実に提供します。
3. 私たちは、権利者様・利用者様の安心・満足・信頼を旨とし、ニーズに応じた最新の技術に基づいた高品質の管理事業や周辺サービス等を提供します。

《お取引先》

4. 私たちは、不合理な商習慣には従わず、すべてのお取引先に対して対等、公正かつ透明な取引関係を構築し、誠実に事業を行います。
5. 私たちは、対等、公正かつ透明な取引を通じて、最適・最良のシステム、インフラストラクチャー、ソリューション、サービス等をお取引先から調達し、また、お取引先に提供します。

《株主様》

6. 私たちは、株主様の正しい理解と評価を得るため、適時・適切な情報を積極的に提供します。
7. 私たちは、常に株主利益を念頭におき、高い倫理観と責任感をもって誠実に職務を全うします。
8. 私たちは、長期的かつ継続的な企業価値の増大を追求し、魅力ある企業を目指します。

《従業員》

9. 私たちは、お互いに人格・価値観および多様性を尊重し、健全な職場環境を構築します。
10. 私たちは、社会人としての自覚をもって行動するとともに、企業人として仕事のプロフェッショナルを目指します。
11. 私たちは、有形・無形を問わず、会社財産を適宜・適正に取扱います。

《家 族》

12. 私たちは、NexTone および日々の職務に関し、家族に自信をもって説明いたします。

《社 会》

13. 私たちは、他人の権利・財産を不当に利用・侵害せず、これを最大限尊重します。
14. 私たちは、社会から疑惑や不信を招くことがないように、透明性の高い健全かつ正常な関係を維持・確立します。
15. 私たちは、社会の発展なしに企業の発展はありえないことを強く意識し、社会の交流を通じてともに発展することを目指します。

行 動 指 針

1. 権利者様・利用者様への誠実な対応

私たちは、権利者様・利用者様の「声」に誠実に耳を傾ける姿勢をもち、これを今後の企業経営に役立てます。

2. 事業、サービス等の説明等

私たちは、権利者様・利用者様に正しい情報を提供し、お客様へ安心と満足をお届けします。

3. 正確性の遵守

私たちは、権利者様・利用者様に正確な徴収・分配、確実なサービスを提供するために、管理体制の充実を図ります。

4. 公正な市場取引

私たちは、独占を禁じる法令・規則に基づき、公正な市場競争を通じ、私たちの事業やサービスを適正な条件で提供することが最大のサービスであることを認識し、取引いたします。

5. 節度ある接待・贈答

私たちは、節度を越えた接待・贈答は受けません。また、節度を越えた接待・贈答は行いません。

6. 反社会勢力との関係遮断およびトラブル対応

私たちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会勢力およびそれに類する団体とは断固として対決するものとし、一切の関係を遮断します。また、これらの活動を助長するような行為は行いません。万一トラブルが発生した場合は、NexTone 一丸となって立ち向かいます。

7. 適切な広報活動

私たちは、適切な広報活動を通じ、会社の正しい評価・理解を得るようにいたします。

8. 情報の適時・適切な開示

私たちは、NexTone の経営状況全般について正しく理解していただくために、株主様をはじめとする全てのステークホルダーに対し、適時・適切な情報開示を行います。

10. インサイダー取引の禁止

私たちは、インサイダー取引およびその疑いをもたれるような取引は行いません。

11. 個人情報保護

私たちは、ステークホルダーおよび各個人のプライバシーを最大限尊重し、個人情報保護に関する方針とルールを定め、個人情報の収集、保管、使用、開示、破棄等の取扱には、法令・社内規則や方針を遵守します。

12. 適切な文書・情報管理

私たちは、文書・情報管理の重要性を認識し、適切な管理を行います。

13. 会社財産の保護

私たちは、会社財産は、企業価値を生み出す源泉であることを認識し、これを大切に取扱い、毀損するような行為は行いません。

14. 守秘義務

私たちは、守秘すべき情報は厳重に管理し、正当な理由なく他に漏らすことはいたしません。

15. 適切な権限に基づく責任ある業務遂行

私たちは、法令・社内規則に基づき、責任をもって効率的な業務を遂行します。

16. 公正かつ透明な意思決定

私たちは、意思決定にあたっては、決裁規程、その他法令・社内規則に基づき、適切な資料に基づいてこれを行います。

17. 適正な会計処理・内部統制

私たちは、法令・社内規則に基づき、適正な会計処理を行い、内部統制システムを構築します。

18. 与信管理・債権管理の徹底

私たちは、事業活動の成果を不必要に減じることのないよう、取引先の与信管理・債権管理を徹底します。

19. 公私の峻別

私たちは、会社の立場と私的な個人としての立場を明確にし、利益相反関係となる行為等、職場内に私的な利害関係を持ち込まず、また、職場外に会社の立場を持ち込みません。

20. 健全かつ安全な職場の維持

私たちは、健全かつ安全な職場環境に関わる社内規則を遵守するとともに、風通しの良い職場を創ります。

21. 人権尊重

私たちは、性別・年齢・出身地・国籍・人種・民族・信条・宗教・疾病・障害・LGBT 等による差別をせず、個人の多様性と人権を尊重し、差別や嫌がらせのない職場を維持します。

22. セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等の禁止

私たちは、健全な職場環境を実現するため、いかなる形においてもセクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメントをはじめとする一切のハラスメントを行いません。

23. 環境に配慮した事業活動

私たちは、環境法令と社内規則を遵守し、すべての事業活動において、環境にやさしい取組みを積極的に行います。

24. 社会貢献

私たちは、自ら社会貢献について考え、よりよい社会の実現を目指します。

2018年1月1日制定